



伊豆の国市から、医療・福祉・介護に携わる皆様と共有したい情報を発信!

急きょ、中止や延期となる可能性もあります。

イベント等開催については、各主催者にお問い合わせ下さい。

# 5月のイベント

## 今月の1枚

伊豆の国市

### 医療・介護・福祉マップ



<お問い合わせ>

(協賛)伊豆の国市福祉事務所 長寿介護課 ☎0558-76-8010

福祉相談センター ☎0558-76-8004

令和5年3月発行

令和4年度主任介護支援専門員連絡会作成

## 医療・介護・福祉マップ 完成!

令和4年度主任介護支援専門員連絡会の活動にて、【伊豆の国市 医療・介護・福祉マップ】を作成しました。

掲載内容やレイアウト等、主任介護支援専門員の皆様で話し合い、会の代表者がとりまとめを行いました。医療機関、事業所等の皆様、作成にあたり掲載内容の調査にご協力いただきありがとうございました。

医療機関、介護保険サービス、障がい福祉サービスが一覧で掲載されており、さらに地図上で位置が確認できます。市内医療機関、福祉事務所に配布可能です。

## インフォメーション

### ●特定健診・後期高齢者健診、がん検診、歯周病検診のお知らせ

対象の方に、5月中旬頃から順次郵送されます。

問合せ先:

○特定健診・後期高齢者健診は、自身の保険証を確認し、加入している保険者にお問い合わせください。

○がん検診・歯周病検診等は、健康づくり課(055-949-6820)へ

### ●タクシー、バス、鉄道、共通利用券交付について

交付対象:75歳以上の高齢者、重度障がい者の方。

5月1日から交付申請受付窓口は大仁庁舎のみになります。

問合せ先:

長寿介護課 (高齢者 0558-76-8010)

障がい福祉課(障がい者 0558-76-8007)

### ●5月7日まで!新型コロナウイルス傷病手当の適応期間終了

①新型コロナウイルス感染症に感染した人、または発熱などの症状があり感染が疑われる人。②会社などに勤めている人で、市国民健康保険者または県後期高齢者医療制度被保険者。

①②ともに満たす人を対象に、傷病手当金が支給しています。

問合せ先:国保年金課(055-948-2905)

日	時間	イベント名	場所	主催
11	16:00	相談支援事業所部会	大仁庁舎 第3会議室	障がい福祉課 0558-76-8007
	17:00			
木	内容	地域課題の検討		参加 不可
15	13:30	介護の会	韮山福祉・ 保健センター	社会福祉協議会 055-949-5818
	15:00			
月	内容	近況報告、おしゃべり		参加 歓迎
16	15:30	認知症初期集中支援チーム員 会議	大仁庁舎 第1会議室	長寿介護課 0558-76-8010
	16:30			
火	内容	対象者の選定 対象者の支援方針・内容の検討		参加 不可
17	13:30	JTC会議(自立支援地域ケア 個別会議)	大仁庁舎 第1会議室	長寿介護課 0558-76-8010
	15:30			
水	内容	自立支援・介護予防の観点で踏まえた個別会議による検討。		参加 可能
18	10:00	第1回地域包括支援センター 定例会	大仁庁舎 第1会議室	長寿介護課 0558-76-8010
	11:30			
木	内容	各地域包括の事業計画について		参加 不可
18	18:00	自主勉強会	大仁庁舎 第3会議室	相談センター 0558-76-8004
	19:00			
木	内容	近況確認		参加 歓迎
25	16:00	相談支援事業所部会	大仁庁舎 第3会議室	障がい福祉課 0558-76-8007
	17:00			
木	内容	未定		参加 不可
26	19:00	在宅医療・介護連携推進会議	大仁庁舎 第1会議室	長寿介護課 0558-76-8010
	20:30			
金	内容	令和3年~5年度の取組について 在宅医療に関する部会活動の計画		参加 資料入手可



会議名	医療と福祉の多職種勉強会		
日時	2023/4/17	場所	Zoomミーティング /大仁庁舎2階会議室
参加者	52名	端 末	医師、歯科医師、薬剤師、リハ職、看護師、医療機関の相談員、訪問看護師、救急隊、ケアマネジャー、デイサービススタッフ、グループホームスタッフ、看護大学生、看護学校教諭、など
内容	農業高校生が繋ぐ福祉と医療 田方農業高等学校セラピーコース原川均氏		
<p>今回は、田方農業高校の原川先生をお迎えし、認知症カフェ開催や認知症マフ(*)の作成など、高校生たちが自分たちで考え、実行していくまちづくりの紹介です。事後アンケートには、「高校生が積極的に認知症サポーターとして取り組んでいることをとても嬉しく思いました」「高校生の取り組みの力強さを感じました」「高校生が地域に根差した福祉活動を熱心に展開していることが理解でき、とても心強く感じました。地域づくりは大人だけが行うものではないことに気付かされました」などたくさんの感想をいただきました。</p> <p>*認知症の人が使用する毛糸で編んだ筒状のもの。マフの中に手を入れて、中に付けたアップリケなどに触れることで、気持ちが落ち着く効果がある。</p>			
		長寿介護課	担当 沖出

会議名	認知症地域支援推進員連絡会 認知症初期集中支援チーム員会議		
日時	2023/4/18	場所	大仁庁舎第1会議室
参加者	15名	認知症地域支援推進員、認知症初期集中支援チーム員	
内容	推進員活動検討・個別ケース会議		
<p>認知症地域支援推進員連絡会では、認知症の人への効果的な支援体制を構築するとともに、認証ケアの向上を図るための取組を推進するための、活動を検討しました。</p> <p>9月のアルツハイマー月間に合わせた啓発活動や、認知症ケアパスの改定内容について検討し、今年度の活動を共有しました。</p> <p>チーム員は、昨年度に引き続き佐久間医師、野中看護師、牧野介護福祉士、市役所保健師で活動いたします。</p> <p>在宅で生活する認知症の方の支援について、検討したい場合は、チーム員にご連絡ください。</p>			
		長寿介護課	担当 芦澤

## 令和5年度も新型コロナウイルスワクチン接種は 公費で実施

令和5年度も重症化予防を目的とし、公費でワクチン接種を行います。65歳以上の高齢者など重症化リスクが高い人は5月から、5歳以上の全ての人は9月から接種を行います。

5月8日～8月接種開始の対象者	接種券
1,2回目接種を終了した次の人	
・65歳以上の人	申請不要(転入者を除く)5月上旬に発送
・基礎疾患を有する人、 その他医師が重症化リスクが高いと認める5～64歳の人	申請が必要
・医療機関、高齢者施設などの従事者	申請が必要

※1,2回目接種を終了した5歳以上の全ての人は9月から対象



## 5月5日～11日は「児童福祉週間」

すべての子どもが家庭や地域において、豊かな愛情に包まれながら、夢と希望をもって、未来の担い手として、個性豊かに、たくましく育っていけるような環境・社会を作っていくことが重要です。

こども家庭庁では、毎年5月5日の「こどもの日」から1週間を「児童福祉週間」と定めて、こどもの健やかな成長、こどもや家庭を取り巻く環境について、国民全体で考えることを目的に、児童福祉の理念の一層の周知とこどもを取り巻く諸問題に対する社会的関心の喚起を図っています。

### 毎年5月は「ベビーカー利用に関するキャンペーン」実施!

ベビーカーマークが掲示されている場所では、ベビーカーは折りたたまずに乗ることができますが、まだまだ認知度が低い状況です。

お互いの理解を深めるため、全国の駅や鉄道、バス等において啓発活動が実施されます。

